美しい山・川・海
人が躍動する　交流と共生のまち

ふるさと 香美

今月号の主な内容

・平成 19 年度町政懇談会 … P. 2 ～ 5
・町長へのご意見箱 … P. 6 ～ 7
　こんにちは町長です
・平成 19 年度連合自治会新体制 … P. 8
・けいじばん、いきいきカレンダー … P. 9 ～ 12
・春の叙勲受章者 … P.13
・行政トピックス … P.14 ～ 17
・まちの出来事 … P.18 ～ 19
・キラリ香美町 … P.20

【写真】**早く大きくな～れ！**
（佐津小学校 全校生徒で稲作体験）

5 月 21 日、さわやかな五月晴れの下、香住区米地の田んぼで、田植えの体験授業が行われました。裸足で入った児童らは、最初「ぬるぬるして、あたたかーい」などと歓声を上げていましたが、作業が始まると 1 株 1 株真剣に苗を植えていました。秋には、お米がいっぱいとれますように！

6
香美町広報
平成 19 年 6 月号
（第 27 号）

平成19年度　町政懇談会開催　（町内10会場）

財政再建とまちづくりの同時進行を

5月9日から28日にかけて、町内10会場（各小学校区）で、町長をはじめ町幹部職員が、町民の皆さんと意見交換する「町政懇談会」を開催しました。

会場では、町側の説明のあと、町民の皆さんから貴重なご意見を多数いただきました。ここに意見交換の概要をご紹介します。紙面の都合上、すべてのご意見を掲載しておりませんがご了承ください。

●内容

平成19年度町政の推進について
①町政の方向について
②行財政改革の推進について
③平成19年度主要施策について

▲真剣に意見交換が行われた奥佐津地区公民館にて

町政懇談会開催日程			
小代区	・5月9日（水） 小代区総合センター		
村岡区	・5月10日（木） 村岡老人福祉センター ・5月14日（月） 射添地区公民館 ・5月16日（水） 兎塚地区公民館		
香住区	・5月17日（木） 香住文化会館 ・5月21日（月） 余部地区公民館 ・5月22日（火） 奥佐津地区公民館 ・5月24日（木） 佐津地区公民館 ・5月25日（金） 上計ふれあい会館 ・5月28日（月） 長井地区公民館		

小代区（小代総合センター）

【団塊の世代の誘致】
問　団塊の世代をどのように誘致し、地域活性化につなげるのか。
答　農業など山の趣味を生かすなら小代や村岡、釣りなど海の趣味なら香住と、趣味嗜好に合ったものをPRし、団塊の世代の第2の人生を香美町で送ってほしい。定住はもちろんのこと、セカンドハウス的に定期的に香美町に住んでもらうこともPRする。（町長）

【エコツーリズム】
問　自然を売り物とするまちとして、エコツーリズムに取り組んでほしい。
答　香美町はエコツーリズムにふさわしい。現在は自然を十分に使いこなしていない。今後、都市住民のニーズに合わせた開発とその提供を行っていく。香住では、香住海岸の夕日で、成果を上げている。山のすばらしい自然も生かし、エコツーリズムに取り組みたい。（町長）

【予防医療】
問　医療費の赤字対策に、予防医療のプロジェクトを立ち上げてはどうか。
答　高齢者の医療費の割合が高いので、健康教室などを行い、元気なお年寄りが増えるよう取り組んでいる。（町長）

【町道岩小屋線】
問　町道岩小屋線の国道482号への早期移管に向けて、住民も熱望していることを示す機会をつくってほしい。
答　早期実現を目指し、決起集会など効果的な方法を考える。（町長）

【行財政改革】
問　財政難の脱却の見通しは。
答　行財政改革大綱では、平成18年度から5年間の計画を立てているが、最初の3年間で徹底した緊縮財政を組み、あとの2年で方向が出るように取り組んでいく。（町長）

村岡区

○村岡老人福祉センター

【災害復旧】

問 町の補助制度が縮減されるなか、自然災害による山間地の急傾斜、田畑、農道、水路などの復旧に、新たな制度はないか。

答 材料費を町が支給し、地域の皆さんのボランティアで復旧作業をしていただくことを検討する。（町長）

【消防団】

問 大きな集落から離れた地区では、日中は、消防団員のほとんどが地区外で働きに出ている。そんなときに、火災が発生したらどうなるか心配である。また、火災発生時の消防団の活動方法も区長は把握していないのが現状。消防団と区長との連携がさらに密にならないものか。

答 消防委員会などで、消防団と区長、地元との連携など、さまざまな問題について、地域ごとの実態に即した対応を協議していく。（町長）

【町民歌】

問 町民歌が町民に浸透するよう農事放送やイベント会場で流してほしい。また、町民歌の入手方法は。

答 庁舎では、毎朝町民歌を流している。学校や公民館事業においても、さらに浸透するよう取り組む。（町長）
テープなどを持参していただければ、企画課や各地域局でダビングを行う。（企画課長）
（※詳しくは、5ページをご覧ください）

○射添地区公民館

【町道整備】

問 区内の町道を区で整備する際に、生コン（材料費）を町で負担してもらう制度はないか。

答 旧香住町時代に行っていたことがある。資材（材料費）を町が負担することについて、条件などを検討する。（町長）

【地籍調査】

問 地籍調査は、どのように進めていくのか。

答 地籍調査は重要。村岡区、小代区は、旧町時代から始まっており、引き続き進めて行く。地籍調査には職員の人件費がかかるので、一度に進めるのではなく、毎年計画的に実施していく。（町長）

○兎塚地区公民館

【中学校統合】

問 中学校の統合は、将来を見据え、村岡区と小代区で1校にしてはどうか。

答 小代区全体としては、村岡と小代を含めた統合の意見が少ないため、今は、村岡区3中学校のみの統合を検討している。（教育長）

【香住病院】

問 香住病院の一部を老健的な施設へ改造する件について、赤字とならないよう十分に検討をしてもらいたい。

答 香住病院の累積赤字は、主に運営上の赤字と建設費用の償還である。起債の償還は年間3億円弱で、実質公債費比率への影響はそう大きくない。問題は、4～5年前から急に運営赤字が増え続けていることである。要因は、医師不足による医業収益の落ち込み、入院の減少にある。この赤字を減らすために、3階部分を療養型病床とする。試算では、年間約5千万円の経営改善になる。（町長）

【有害鳥獣対策】

問 最近、出没が増えているシカについても、イノシシやクマと同様に対策が必要では。

答 シカは繁殖率が高く、兵庫県が個体数を管理し、一定数に抑える対策を行っているが、行動範囲が広がりつつある。今後は、対策を検討していく。（町長）

【自主財源】

問 自主財源の確保なしに安定した財政運営はない。そのためにも、人口が増加することが不可欠である。香美町の人口推移はどうなのか。

答 自主財源確保は重要。町税は固定資産税が主。ある意味安定しているが、増える要素が少ない。人口は、今回の国勢調査で1千800人減少し、交付税が約1億5千万円減少した。今後も人口が減っていくことが予想されるが、将来人口が2万人以下にならないよう努力する。他力的だが、ふるさと納税や消費税の地方分の増税など、税の都市部への集中を地方へも配分していただくことも含めて努力する。（町長）

【山林管理】

問 住宅付近の森林の手入れが必要になっている。木の生育と同じく伐採にも補助制度がないか。

答 水源・治山などで守っていく必要があるものは、国・県の補助がある。公益的機能のない民家近くの山林管理には、助成措置がない。（産業部長）

香住区

○香住文化会館

【防災訓練】

問 香住区内で2件続けて大きな火災があった。防災訓練は2年に1度行っているが、火災を想定した訓練を行ってほしい。

答 防災訓練は、2年に1度ということで、今年は行う予定ではなかったが、先日の下浜の火災の教訓を踏まえ、火災に特定した訓練を行いたいと思っている。（町長）

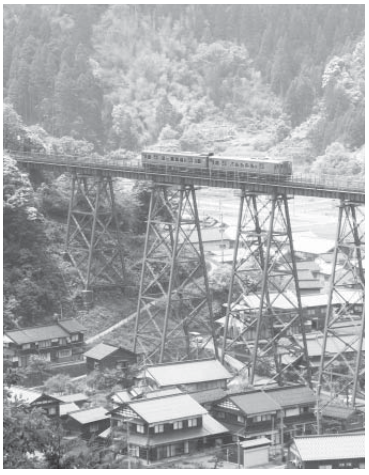
【実質公債費比率】

問 本年度は29・5％になると発表されている。7年後25％未満、9年後18％未満という目標だが、具体的にどのように削減していくのか。

答 平成18年度までに借り入れた金額については、5年先、10年先にいつどれだけ返済するかは決まっている。今後の借り入れをどれだけ減らすかにより、毎年の起債償還額が変わってくる。したがって、今後は、借入額を極力抑制することにより、目標を達成したいと考えている。（町長）

【余部鉄橋記念館】

問 鉄橋記念館と橋脚を残すことについて、管理費など地元負担は発生するのか。



答 残した橋脚については県がJRから所有権の移管を受け、全面的に管理費用を負担する。町は、金銭的な負担はないが、劣化状況の把握は協力する。また、鉄橋記念館は、県立の施設として建設され、原則として、町と余部地区の皆さんとが一緒になり運営することになる。運営については、町の実質的な負担が生じないよう検討する。（町長）

○余部地区公民館

【防災無線】

問 下浜の火災のとき、防災無線の放送が聞こえなかった理由は。

答 通常、香住区の場合、火災通報が入ると、消防香住分署がサイレンを鳴らし、火災の種類と発生場所を緊急放送する。

今回、放送が遅れた原因は、機械そのものに不具合があったことと、消防署職員の操作が不十分であったためである。

すぐに関係者から事情聴取するとともに、放送機器のメーカーに点検を行ってもらった。今は、消防署の職員が毎朝放送機器の点検を行うとともに、全署員に放送手順の周知徹底を行っている。また、町の関係職員についても、消防署の放送機器がうまく作動しなかった場合に備え、体制を整え、二度とこのようなことが発生しないようにしている。（町長）

【余部小学校】

問 余部小学校の統合について、以前、地元の要望があれば考えるとあったが、今も同じ考え方か。

答 学校の統合は、当事者である地域の皆さんの意向に従って協議を行うべきものであり、町から方向性を示すものではない。村岡の中学校の統合についても、町民の皆さんが統合を求め、現在、町民代表による検討委員会を設けて検討してもらっている。（町長）

【余部橋梁架替事業】

問 いよいよ本格的に余部橋梁の工事が始まるが、住民はさまざまな不安を抱えている。

答 町が前面に立ち、難しい問題の解決に当たる。地元の皆さんに問題が発生すれば、連絡していただきたい。（町長）

○奥佐津地区公民館

【財政再建】

問 人件費の減額には限度がある。町税の増収を図った上で、観光だけでなく、基幹産業である漁業、農業、林業に力を入れるべきでは。

答 町民に影響が少なく早期に財政再建を図るには、人件費の削減だと考える。職員数を減らすなど人件費総額を減らしていく。合併前に比べ、職員を50人減らすことで、約5億円の減額となる。合わせて、農林水産業を中心に対策を講じ、町民の皆さんの所得が増え、税収につながるよう努力していきたい。また、観光関係についても、裾野の広い香美町における発展が図れるので、最終的に税収に結びつくようにしていきたいと考えている。（町長）

【防火水槽】

問 下浜の火災の際、防火水槽が機能しなかったようだが、それを教訓に防火水槽の不足している地域を重点的に対策を講じてほしい。

答 防火水槽は、必要性があるので、財政的なこともあるが、計画的に、できる範囲のことをしていかなければならない。（町長）

【町道管理】

問 下岡橋から香住二中にかけて、国道から町道に所管が変わって以来、管理が行き届いていないのでは。

答 管理者が県であろうが、町であろうが、危険性のある場所は改善していきたい。道路パトロールを強化し、迅速に対応したい。（町長）

○佐津地区公民館

【漂着ゴミ】

問 海岸にゴミが頻繁に寄ってくる。無南垣の浜に離岸堤を造ってもらったが、西側防波堤と山との間からゴミが入ってくる。防波堤を山側に延長していただきたい。

答 県土木と連携をとり、状況を把握し、解決方法を検討していく。いずれにしても大型工事になるので、すぐにとはいかないが、被害が少なくなるよう対応したい。（町長）

【下水道事業】

問 下水道料金は、平成19年に見直しを行い、平成20年度に香美町で料金の一本化を行うとのことだが、香住区では、各戸が分担金40万円を負担している。村岡区と小代区はそれ以下の負担となっているようだが、料金統一の基本的な考え方はどうか。

答 現在、下水道料金の統一化を検討中。画一的な一本化は、新たな不公平感を生じることにもなるので、当面は暫定的に少しの料金の差を設けることも含め検討したい。いずれにしても、試案を示し町民代表の方の意見も聞いて、最終的な料金決定を行うこととする。（町長）

【余部橋梁架替事業】

問 余部橋梁の架替の負担金について、利益追求の会社であるＪＲに対し、町が負担金を出す法的根拠は何か。

答 ＪＲは、赤字路線のため、余部鉄橋の架け替えについて消極的であった。冬季には約２００回の運行停止がある今の状況では、地域の発展が図れない。協議を重ね、最終的に総事業費30億円のうち２割の６億はＪＲ、残りの８割は鳥取県を含めた県と地元自治体が負担することとなった。（町長）

○上計ふれあい会館

【防災無線】

問 月１回防災の日を定め、定期的にサイレンを鳴らし、訓練をしてはどうか。町民の防災意識も高まるのでは。

答 下浜の火災の後、防災訓練として、サイレンを鳴らすことも検討したが、今のところ、毎日の機械の点検を確実に行い、その上で、通報訓練の実施もしていきたい。現段階では、９月２日に一斉訓練を予定しており、これを皮切りに町民の皆さんの防災意識をさらに盛り上げていきたい。（町長）

【少子化対策】

問 毎月人口が減り、少子化が進むなか、何か対応策はないか。

答 若い人たちが住むには、産業の振興に尽きる。新しい雇用、新しい産業も必要だが、今ある産業も若い人たちにとって魅力あるものにしていかなければならない。企業誘致と既存産業の発展の両面に取り組まなければならない。（町長）

【地産地消】

問 昨年、町が地産地消に取り組んだが、生産者と消費者の直接取り引きであった。あれでは、町内の小売業が厳しい。小売業も含めた地産地消の流れを考えるべき。

答 昨年は、生産者と消費者をいかに結びつけるかを検討した。この関係がうまくいけば、次に流通も含めた課題を解決していかなければならない。ねらいは、地産地消を行うことで、町内所得を高めていくことだ。（町長）

【しおかぜ香苑】

問 ルネッサンス埋立地が公園だけでは寂しいのでは。

答 現在、サッカー場として芝生を張っているところには、東港にある朝市センターのような施設を予定。また、西側の遊具や東屋があるところには、文化交流施設を予定している。これらはすべて、町が取り組むものであるが、財政状況からして、４～５年先を考えている。当面は、海浜公園のような形で利用していく。（町長）

【ゴミ処理施設】

問 但馬ゴミ処理場が、万が一実現しなければ、町はどのように対応するのか。

答 矢田川レインボーは、平成25年頃までに新たな施設をつくらなければ、ごみ処理ができない。今の施設を維持するためには莫大な修繕費用が必要になる。新たな施設の建設には、合併から10年以内に使える有利な合併特例債を予定しているため、平成27年度までには施設建設工事を終えなければならない。（町長）

○長井地区公民館

【税の滞納】

問 町民税の滞納などにより、豊岡市などでは、差し押さえた物件をインターネットのオークションに出品しているが、香美町ではどうか。

答 本町も町民税の滞納が、増える傾向にあるので、昨年税務課の職員を先進地での研修に派遣するなどしており、換価処分（差し押さえた財産を売却して金銭に換えること）も行うこととしている。滞納分の回収には、税務課の職員が絶えず取り組んでいる。さらに年に数回幹部職員総出で夜間徴収に回っている。（町長）

◆町民歌をもっと身近に！◆

今年１月に制定した町民歌。多くの方から「聞きたい」とのご要望をいただいています。町では、次の方法でご希望の皆さんにお分けしています。

●入手方法

①町ホームページからダウンロードできます。

町のホームページ　→「香美町の紹介」
→「香美町の概要」→「香美町町民歌が決定しました!!」の順に開くと、ページ下部にダウンロード用のデータがあります。

②役場総務部企画課または各地域局地域振興課で、カセットテープやCDに録音します。

（録音用のカセットテープか書き込み可能なCDを持参してください）

●問い合わせ先　役場総務部企画課　☎0796・36・1962

皆さんの声を町長へ
『町長へのご意見箱』1年間で353通

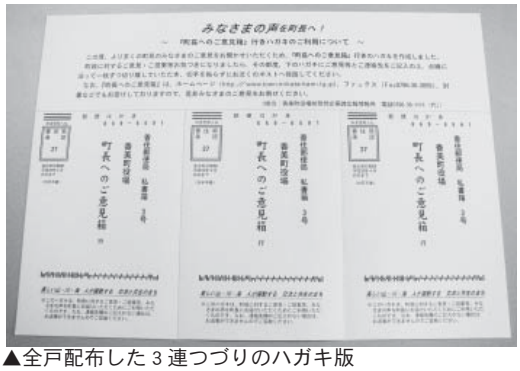
より多くの町民の皆さんのご意見をお聞かせいただくために開始した『町長へのご意見箱』。平成18年3月の町ホームページをスタートに、同年4月にハガキ版を全戸配布、そして、今年4月には、役場本庁舎玄関に木製の「ご意見箱」を設置しました。

この約1年間（平成19年5月31日現在）で353通のご意見やご提案などをいただき、その一つ一つの内容に藤原町長が目を通しています。

今回は、この約1年間の受付状況をお知らせするとともに、その一部をご紹介します。

今後とも、皆さんの建設的なご意見やご提案などをお待ちしておりますので、どしどしお寄せください。

▲役場本庁舎玄関正面に設置した「町長へのご意見箱」


▲全戸配布した3連つづりのハガキ版

1．受付数

総数	353件
ハガキ	238件
ホームページ	101件
本庁舎玄関のご意見箱	5件
そのほか（封筒など）	9件

2．内訳

①地区別

香住区	村岡区	小代区	県内（町民を除く）	県外	無記名	合計
124	87	37	5	10	90	353

②内容別

意見	提案	要望	苦情	質問	そのほか	合計
53	76	98	93	19	14	353

③分野別

建設	環境衛生	観光	職員	学校教育	情報通信	町政	施設管理
37	34	29	27	23	27	16	17

医療	社会教育	企画	農林	役場財産	福祉	消防防災	税金
14	13	12	11	11	10	9	6

交通	議会	まちづくり	上下水道	合併	健康	防犯	水産
6	5	5	3	4	3	3	2

選挙	労政	そのほか
1	1	24

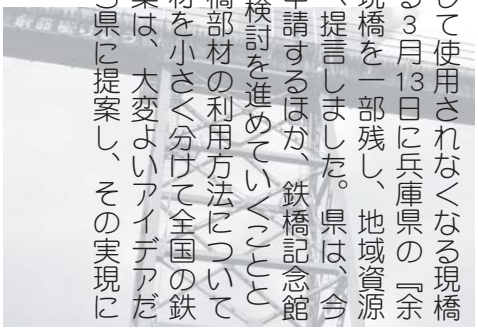
※分野別の主な内容
- 建　　設 … 道路改良16件、公園整備7件、町営住宅4件、除雪4件
- 環境衛生 … ごみ10件、花・植樹7件
- 観　　光 … 余部鉄橋13件
- 職　　員 … 職員接遇11件、給与削減…7件
- 学校教育 … 通学費補助7件、中学校統合3件
- 情報通信 … 行政放送8件、ラジオ難聴5件
- 町　　政 … 実質公債費比率（財政、庁舎建設）12件

皆さんからいただいたご意見などの一部をご紹介します

紙面の都合により、実際のお返事を簡略化しておりますがご了承ください。

撤去後の余部鉄橋を小さな鉄片にして販売してはどうか？

新橋完成後、鉄道施設として使用されなくなる現橋の取り扱いについては、去る3月13日に兵庫県の『余部鉄橋利活用検討会』が「現橋を一部残し、地域資源として活かすべき」と知事へ提言しました。県は、今後、保存現橋を文化財登録申請するほか、鉄橋記念館（仮称）などの整備について検討を進めていくこととしていますが、その中で現橋部材の利用方法についても検討される予定です。部材を小さく分けて全国の鉄道ファンに販売するという案は、大変よいアイデアだと思います。ご提言を私から県に提案し、その実現に努めたいと思っています。



個人情報保護の観点から、選挙の際の投票所入場券の配布方法を変更してはどうか。

投票所入場券は、選挙管理委員会から各区長（自治会長）に対し、選挙人に配付していただくよう依頼しており、区によっては各区長から隣保長や月当番を通じて配付していただいているのが現状です。迅速確実であることや、経費的な問題などの理由でこれまでこの方法で実施してきました。

公職選挙法では、投票所入場券の配付方法について、特に定めはありません。しかしながら、ご指摘のとおり、配付漏れや紛失などの恐れもあり、また個人情報保護の観点から今以上に取り扱いに配慮し、次回の選挙から世帯ごとに分けて、郵送により配付することとします。

小代地区では、猿が畑を荒らし困っている。

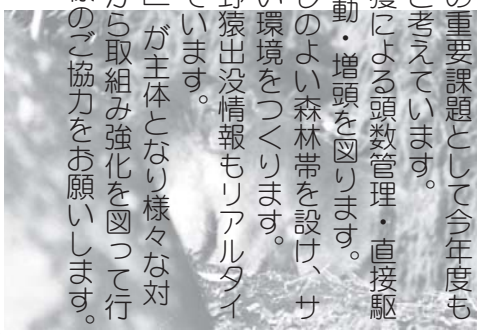
野猿被害対策は、小代区の重要課題として今年度も引き続き取組んでいきたいと考えています。

特に、昨年に引き続き捕獲による頭数管理・直接駆除、「サルボイ犬」の本格始動・増頭を図ります。

また、山際に帯状の見通しのよい森林帯を設け、サルが民家周辺に出没しにくい環境をつくります。

追い払い対策と合わせて野猿出没情報もリアルタイムで提供できるよう実施しています。

「小代区有害鳥獣対策会議」が主体となり様々な対策や施策も、調査研究しながら取組み強化を図って行きますので、地域住民の皆様のご協力をお願いします。

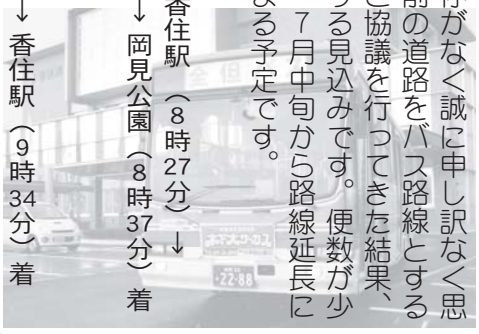


役場本庁舎の近くにバス停を設置してはどうか。

役場本庁舎の近くにバス停がなく誠に申し訳なく思っています。まず、本庁舎前の道路をバス路線とする手続きが必要で、全但バスと協議を行ってきた結果、間もなく陸運局の許可が下りる見込みです。便数が少なく十分ではありませんが、7月中旬から路線延長により、次の2便の運行が始まる予定です。

①あまるべ線（※平日のみ）
あまるべ（8時10分）発→香住駅（8時27分）→**香美町役場（8時30分）**→岡見公園（8時37分）着

②畑線（※平日のみ）
畑（8時53分）発→**香美町役場（9時31分）**→香住駅（9時34分）着



こんにちは　町長です

ありがとう　余部鉄橋

さわやかな初夏の風が余部の谷をわたり、早苗田にくっきりと朱色の鉄橋が浮び上がる好天気の中、新橋への架替工事の起工式が行われました。

あの痛ましい列車転落事故から20年、ようやくにして安全性、定時性確保の道筋がついたことは、誠に感慨深いものがあります。

しかしながら、一方で、明治45年から100年近く活躍し、あのトレッスル式の優美な姿で、観光資源としても大きな役割を果たしてきてくれた余部鉄橋が、その任務を終えることに一抹の寂しさを覚えます。

とりわけ、地元余部地区の人々にとっては、鉄橋とともに暮し、喜びも悲しみもともに味わってきた者として、愛着もまた大きなものがあることでしょう。

幸い鉄橋の一部を残し、記念館も建設していくことになりました。

新橋の完成まであと3年半、私達は余部鉄橋との一日一日を大切にするとともに、100年近くにわたる大きな働きを、永く後世に語り継いでいきたいと思います。そのことが私達の、せめてもの感謝の気持となるのではないでしょうか。

ありがとう余部鉄橋。

香美町長　藤原久嗣

平成19年度 香美町連合自治会総会開催
会長に山田政五郎氏再選

5月25日、役場本庁舎で、平成19年度香美町連合自治会総会が開催され、事業報告や決算、役員体制、事業計画、予算などの審議が行われました。

連合自治会の役員体制については、各区から選出された役員の互選により選出され、総会の承認を受けて決定します。

その結果、会長には、前年度に引き続き香住区油良の山田政五郎氏が就任されました。また、会長が監事2人を指名し、左記のような役員体制となりました。

なお、今年度お世話になる各集落の区長および自治会長は下表のとおりです。（敬称略）

・会長　山田政五郎（香住区）
・副会長　井上　政信（村岡区）
　　中村　能章（小代区）
・理事　今西　弘（香住区）
　　原本　龍一（香住区）
　　山本美津男（香住区）
　　小倉　義高（村岡区）
　　中村　脩（村岡区）
　　今井　弘（小代区）
・会計　山村　俊雄（香住区）
・監事　西村　純男（村岡区）
　　朝倉　寿文（小代区）

平成 19 年度　区長・自治会長名簿（平成 19 年 5 月 25 日現在）

地区		区または自治会名	区長または自治会長名
香住区	香住地区	境	玉置　寿男
		一日市	磯田　和志
		若　松	伊藤　滋
		香　住	中村　保男
		西香住	上田　孝
		七日市	上田　勝信
		駅　前	橋本　隆
		森	中村　元太夫
		間　室	山村　俊雄
		油　良	山田　政五郎
		矢　田	山田　俊夫
		下　浜	小林　進
	奥佐津地区	九　斗	秋山　正樹
		米　地	稲垣　貞夫
		丹生地	今西　修輔
		西下岡	谷口　栄一
		下　岡	亀村　捨夫
		上　岡	中田　照康
		隼　人	米田　稔
		畑	青山　喜一
		大　梶	山盛　和義
		三　川	原田　耕治
		土　生	三上　富佐雄
		本見塚	杉立　弥一郎
	佐津地区	相谷	濱名　登
		奥安木	安田　正治
		浜安木	宮下　徹
		訓　谷	沼田　嘉水
		無南垣	田中　公明
	柴山地区	浦　上	藤原　俊明
		上　計	今西　弘
		沖　浦	塩谷　政弘
	長井地区	守　柄	水谷　弘治
		加鹿野	瀧本　齊
		三　谷	中村　敦
		大　谷	松井　正
		大　野	柴田　浩平
		小　原	原本　龍一
		中　野	西山　耕治
		藤	西岡　眞
		八　原	北脇　勇治

地区		区または自治会名	区長または自治会長名
香住区	余部地区	市　午	中村　良次
		梶　原	山崎　順治
		浜	北村　幸雄
		西	山本　美津男
		御崎	麻町　武司
		鎧	上根　嘉明
村岡区	村岡地区	東上	横井　健次
		東中	田村　武夫
		本町	八次　一夫
		野々上	西村　純男
		殿町	中村　彰男
		水上	西村　正三
		川上	池口　重雄
		中西	小倉　義高
		新町	轟　晴光
		西本町	山本　裕彦
		用野	田中　好和
		鹿田	鉄屋　享
		相田	東　達雄
		神坂	石原　敬一
		萩山	西村　譽一
		板仕野	岡田　義之
		大糠	西村　忍
		光陽	宅見　公
		高井	中村　昭則
		寺河内	上田　重夫
		耀山	西田　英雄
		市原	西口　正悦
	兎塚地区	福岡	西田　修
		八井谷	井上　政信
		大野	大林　元
		口大谷	田中　剛
		中大谷	藤岡　登
		大笹	田邊　文夫
		高坂	井上　亮二
		池ヶ平	西井　孝司
		和池	西村　功
		森脇	森　隆

地区		区または自治会名	区長または自治会長名
村岡区	兎塚地区	黒田	山根　亀久二
		宿	中村　廣義
		日影	西村　計一
		作山	山本　徹
	射添地区	入江	山根　清吉
		和佐父	森　价紀
		和田	田中　享
		長板	古川　稔
		熊波	諏訪　宏榮
		祖岡	岸本　正人
		丸味	長瀬　五一
		川会	中村　正
		高津	向谷　悦男
		長須	中村　脩
		味取	中山　昇平
		原	浅田　重男
		長瀬	北村　才智
		山田	吉田　常喜
		小城	中山　明正
		境	尾崎　政夫
小代区		神場	林本　嘉宣
		広井	坂本　良輝
		水間	藤澤　昌彦
		野間谷	朝倉　寿文
		実山	井上　菊夫
		平野	長岡　精一
		茅野	古岡　菊雄
		新屋	田野　新一
		秋岡	吉田　博昭
		東垣	今井　操
		佐坊	中村　徳義
		鍛治屋	中村　能章
		貫田	宮脇　壽一
		忠宮	藤井　脩
		久須部	福田　清
		大谷	中安　正之
		城山	穴田　正徳
		神水	今井　弘
		石寺	木村　吉弘
		猪之谷	前田　敏
		熱田	田淵　一義

いきいきカレンダー

(6/18 ～ 7/16)

月	日	曜日	時　　間	行　事　名　／（担　当　・　主　催）	開　催　場　所
6	18	月	8:30～10:30	腹部エコー検診 （村岡健康福祉課）	ソーイング・I
			受付13:30～15:00	心と体の相談	香住老人福祉センター
	19	火	8:30～10:30	腹部エコー検診 （村岡健康福祉課）	味取橋付近
			13:00～17:00	介護予防教室 （小代健康福祉課）	村岡リハビリセンター
			受付13:15～13:30	３～４カ月児健康診査 （健康課）	役場本庁舎
			受付13:30～13:45	９～１０カ月児健康診査 （健康課）	役場本庁舎
	20	水	受付13:00～16:20	女性の検診 （健康課）	香住文化会館
			13:00～18:00	３Ｂ体操 （小代健康福祉課）	いこいの里
			13:30～16:00	行政相談・人権相談 （企画課・町民課）	いこいの里
			14:00～16:30	三種混合予防接種 （村岡健康福祉課）	村瀬医院
	21	木	8:30～11:00	腹部エコー検診 （小代健康福祉課）	小代地域局駐車場
			9:30～11:30	町ぐるみ総合健診結果説明会 （健康課）	役場本庁舎
			13:00～13:30	1歳6ヶ月健診・3歳児健診 （小代健康福祉課）	射添地区公民館
			13:30～16:00	結婚相談所 （香美町社会福祉協議会）	いこいの里
	22	金	8:30～11:00	腹部エコー検診 （小代健康福祉課）	小代地域局駐車場
			9:30～15:00	献血(11:30から13:00を除く)	村岡地域局庁舎前
			13:00～15:00	しいの木学園 （専門講座のみ）	香住区中央公民館文化ホール等
			受付14:00～14:30	三種混合予防接種 （健康課）	山本クリニック
	23	土	9:00～16:00	まちかど図書館車 （やまなみ） 巡回	村岡区鹿田～むらおかこぶし園
			9:00～16:00	メルヘン号 （移動図書館・上地区）	小代区上地区
			10:00～15:00	子育てげんき広場	相岡子育て子育ち支援センター
			19:30～21:00	星をみる会	香住天文館
	24	日	8:30～	小代区ソフトボール大会　／　小代区バレーボール大会	広井多目的山村広場　／　おじろドーム
			9:00～16:00	メルヘン号 （移動図書館・下地区）	小代区下地区
			13:30～14:15	影あそび劇「イソポさんのおくりもの」	村岡老人福祉センター
			13:30～16:00	女性講座・高齢者講座 （中高年コース）	村岡区中央公民館
	25	月	8:30～10:30	腹部エコー検診 （村岡健康福祉課）	スカイバレイ駐車場（中大谷・大谷橋付近）
	26	火	8:30～9:30	腹部エコー検診 （村岡健康福祉課）	神坂バス停付近
			10:00～10:45		道の駅ファームガーデン
			13:00～17:00	介護予防教室 （小代健康福祉課）	村岡リハビリセンター
			13:15～13:30	麻疹・風疹混合ワクチン接種 （小代健康福祉課）	小代診療所
	27	水	8:30～11:00	腹部エコー検診 （小代健康福祉課）	小代地域局駐車場
			14:00～16:30	BCG予防接種 （村岡健康福祉課）	村瀬医院
	28	木	8:30～17:00	兵庫愛育の集い （小代健康福祉課）	豊岡市民会館
			13:30～16:00	結婚相談所 （香美町社会福祉協議会）	香住老人福祉センター
	29	金	8:00～11:00	町ぐるみ総合健診 （村岡健康福祉課）	味取体育館
			受付14:00～14:30	麻しん・風しん混合予防接種 （健康課）	香住総合病院
	30	土	19:30～21:00	星をみる会	香住天文館
7	1	日	8:00～17:00	美方郡体育大会	香美町内
			9:00～12:00	海開き行事 （香住観光協会）	柴山
			9:30～15:00	熊波渓谷まつり （熊波区）	熊波さわやか広場
	2	月	8:30～10:40	腹部エコー検診 （村岡健康福祉課）	福岡体育館
			13:00～17:00	介護予防教室 （小代健康福祉課）	村岡リハビリセンター
			13:30～15:00	町ぐるみ総合健診結果説明会 （健康課）	香住文化会館
			14:00～14:30	麻しん風しん混合ワクチン摂取 （村岡健康福祉課）	公立村岡病院

※受付時間の記載のあるものは、その時間内に会場で受付をお済ませください。

役場本庁舎 36・1111(代表)
総　務　課 36・1111　　企　画　課 36・1962
税　務　課 36・1113　　会　計　課 36・4321
町　民　課 36・1110　　健　康　課 36・1114
福　祉　課 36・1964　　農林水産課 36・0846
観光商工課 36・3355　　建　設　課 36・1961
下 水 道 課 39・2053　　水　道　課 36・0420

議会事務局 36・1963
村岡地域局 94・0321(代表)
小代地域局 97・3111(代表)
教育委員会 94・0101
香 住 分 室 36・3764
小 代 分 室 97・3966
公立香住総合病院 36・1166

公 立 村 岡 病 院 94・0111
香住地域福祉センター 36・4345
香住老人福祉センター 36・5008
村岡老人福祉センター 98・1000
小代高齢者生活支援センター 97・2202

（全ての施設の市外局番：0796）

7	3	火	8:30～11:00	腹部エコー検診 （小代健康福祉課）	小代地域局駐車場
			10:00～13:00	子育て交流会	小代古代体験の森
			13:15～13:30	三種混合ワクチン接種	小代診療所
	4	水	8:00～11:00	町ぐるみ総合健診 （村岡健康福祉課）	福岡体育館
			8:30～16:00	アートの時間　「さかなの絵を描こう!」 （香住児童館）	香住児童館 （遊ぶる）
			14:00～16:30	三種混合予防接種 （村岡健康福祉課）	村瀬医院
	5	木	8:00～11:00	町ぐるみ総合健診 （村岡健康福祉課）	村岡老人福祉センター
			受付13:30～14:00	三種混合予防接種 （健康課）	下山医院
	6	金	8:30～11:00	腹部エコー検診 （小代健康福祉課）	小代地域局駐車場
	7	土	9:00～12:00	公民館連携講座　ふるさと語り部講座＜水が創った海岸美・名勝香住海岸を巡る＞	香住海岸・海の文化館
			9:00～15:40	まちかど図書館車 （やまなみ） 巡回	村岡区相岡～長須
			10:00～15:00	子育てげんき広場	味取子育て子育ち支援センター
			14:00～15:00	おはなしの国	香住区中央公民館
			19:30～21:00	星をみる会	香住天文館
	8	日	9:00～16:00	香美町バレーボール大会	小代ドーム
			10:00～14:00	猿尾滝祭り （猿尾滝祭り実行委員会）	猿尾滝 （村岡区日影） 周辺
			11:00～15:00	涼風まつり （株式会社むらおか振興公社）	但馬高原植物園
	9	月	8:30～10:30	腹部エコー検診 （村岡健康福祉課）	和池安養寺付近
	10	火	8:30～10:35	腹部エコー検診 （村岡健康福祉課）	香美町雪寒基地 （デサント前）
			13:00～17:00	介護予防教室 （小代健康福祉課）	村岡リハビリセンター
	11	水	8:30～10:30	腹部エコー検診 （村岡健康福祉課）	福岡体育館
			8:30～16:00	ハンドメイドの時間　「簡単・使える・クリップボード」 （香住児童館）	香住児童館 （遊ぶる）
			13:00～15:00	３Ｂ体操 （小代健康福祉課）	いこいの里
			13:15～13:30	ＢＣＧワクチン接種 （小代健康福祉課）	小代診療所
			13:30～15:30	なやみ相談日 （福祉課）	香住老人福祉センター
			13:30～16:00	人権相談 （町民課）	村岡老人福祉センター
	12	木	8:30～11:00	腹部エコー検診 （小代健康福祉課）	小代地域局駐車場
			9:00～10:00	ねこの引き取り	香住文化会館
			9:30～12:00	結婚相談所 （香美町社会福祉協議会）	村岡老人福祉センター
	13	金	8:30～10:30	腹部エコー検診 （村岡健康福祉課）	射添地区公民館
			受付13:30～14:15	ＢＣＧ予防接種 （健康課）	成田医院
	14	土	9:00～15:35	まちかど図書館車 （やまなみ） 巡回	村岡区入江～作山
			9:00～16:00	メルヘン号 （移動図書館・上地区）	小代区上地区
			10:00～15:00	子育てげんき広場	山田子育て子育ち支援センター
			19:30～21:00	星をみる会	香住天文館
	15	日	9:00～16:00	メルヘン号 （移動図書館・下地区）	小代区下地区
	16	月			

あったか～いお弁当
全国チェーン**本家かまどや香住店**
TEL・FAX 0796(39)2121　営業時間 AM9:00 ～ PM8:00
新商品 ミニミックチ 350円
大好評 THE MAKUNOUCHI ザ・幕の内 税込500円 合計18品
お弁当２個から無料配達実施中！(配達区域・時間帯などあり)
（炊き込みごはん入り ザ・幕の内　650円）

土砂災害　前兆あれば　すぐ避難！

・地表に流水 ・小石がぱらぱら落下 ・湧水発生 ・湧水量増加 ・湧水の濁り	⇒ ・地鳴り ・斜面のふくらみ ・小石が頻繁に落下 ・湧水の停止 ・湧水の噴き出し	⇒ がけ崩れ
・地鳴り ・流水の異常な濁り ・土臭いにおい ・渓流水位の激減	⇒ ・渓流内での転石の音 ・流木発生 ・流水の急激な濁り	⇒ 土石流
・井戸水の濁り ・池や沼の水位の急変 ・湧水量の増加 ・湧水の枯渇 ・落石・小崩落	⇒ ・斜面のふくらみ ・地鳴り・山鳴り ・樹木の傾き ・亀裂・段差の発生・拡大 ・地面の振動	⇒ すべり地

かすみ・矢田川温泉内
軽食・喫茶
ぱすてる
★お 食 事…定食・丼物・めん類・一品料理など
★お飲み物…生ビール・コーヒー・ジュースなど
香美町香住区三谷 754 TEL：0796-39-2133
http://www.geocities.jp/pastel2133/

けいじばん

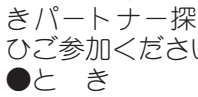
募　集

◆町臨時職員◆

①香住学校給食センター調理員兼運搬員
・1日勤務
・55歳までの人・・・1人
▶採用予定日　7月2日
▶賃金など
・日額8,000円
・通勤手当別途支給
・社会保険、雇用保険に加入
▶採用資格
・町内に住所を有する健康な人
・普通自動車第1種免許を有する人
▶採用・応募方法
　市販の履歴書（写真貼付）を役場総務部総務課または各地域局地域振興課へ提出してください。6月下旬に面接を行います。
▶応募締切　6月22日（金）
▶問い合わせ（提出）先
　役場総務部総務課、各地域局地域振興課

②放課後児童クラブ香住遊ぶる指導員
▶採用人数　4名
▶勤務期間
7月19日（木）～9月3日（月）
（開設準備などを含む。土・日、お盆期間は休み）
▶勤務時間
7:45～18:15のうち、8時間以内
▶勤務場所
放課後児童クラブ香住遊ぶる
（香住地域福祉センター内）
▶賃金
　日額6,200円（通勤手当別途支給）
▶採用資格
　特に資格は必要ありません。町内に住所を有する健康な人。
▶採用・応募方法
　市販の履歴書（写真貼付）を役場総務部総務課へ提出してください。面接を行います。
▶応募締切り　6月29日（金）
▶問い合わせ（提出）先
　役場総務部総務課

◆町営住宅入居者◆
▶募集住宅
・森住宅20号（香住区森）



木造2階建1戸、3LDK、76.1㎡、バス・トイレ付、（ガス給湯器は入居者が設置）
家賃…24,700～40,900円
（共益費は別途徴収）
▶敷金　家賃の3ヵ月分
▶入居時期　7月中旬
▶入居条件（次のすべての要件に該当する人）
・入居基準所得を超えない人
　（基準所得は世帯構成により異なります）
・町税に滞納がない人
・現に住宅に困窮している人
・持ち家がないこと
・そのほかの条件は申し込み時に説明
▶申込期限
　6月25日（月）17時15分まで
（申し込みが多数の場合は抽選）
▶問い合わせ（申し込み）先
役場建設部建設課

◆ごみ処理（減量と再資源化）について◆

☆生ごみの減量の実践
・生ごみの水切りを徹底することがごみの減量につながります。
・生ごみ処理機やコンポストを活用し、生ごみの堆肥化など自家処理に取り組みましょう。
☆再資源化の実践
・新聞・雑誌・段ボール・紙パックは「資源ごみの日」（香住区）、「リサイクルの日」（小代区）に出していただくか、各種団体の集団回収に出しましょう。
☆環境にやさしい買い物の実践
・買い物では、過剰な包装を断り、マイバックや家にあるレジ袋を利用しよう。
☆ごみの分別の徹底
・ルールを守って分別すれば、再資源化につながります。

◆児童手当の現況届けをお忘れなく◆
　児童手当を受けている方は、毎年6月に「現況届の手続き」を行うことになっています。
　「現況届」は、受給者の前年の所得や児童の養育状況を確認して、適正な手当の支給を行うためのものです。
　この手続きが行われないと、6月分以降の手当が受けられなくなります。
　受給者の方は役場から送付された用紙に必要事項を記入し、6月29日（金）までに必ず「現況届」を提出してください。
●提出していただくもの
　①現況届
　②受給者の健康保険証の写し
　　（受給者が会社員などで、年金の種類が国民年金以外である場合）
　③前住所地の市区町村長が発行する平成19年度所得課税証明書
　　（平成19年1月1日現在、香美町に住所がなかった場合）
　※このほか、必要に応じて提出する書類があります。
●問い合わせ（提出）先
役場健康福祉部福祉課、各地域局健康福祉課

◆簡易耐震診断推進事業◆

　わが家の安全性を確認するため、一部負担で、簡易耐震診断員（建築士）の住宅耐震診断を受けることができます。
●対象
　昭和56年5月31日以前に着工した住宅（但し、平成12年～14年度に実施した「わが家の耐震診断推進事業」を受けられた方は対象外です）
●実施予定戸数　10戸
●個人負担額
　3,000円（木造戸建住宅の場合）
●申込方法
　建設課にある申込書に必要事項を記載のうえ、平成19年12月末までに申し込みをして下さい。（町ホームページからのダウンロードも可）
●問い合わせ先　役場建設部建設課

◆小型ガス瞬間湯沸器をご利用の皆様へ◆

★必ず換気をして、一酸化炭素中毒による死亡事故を防ぎましょう！
・最近、換気不良により、小型ガス瞬間湯沸器での一酸化炭素中毒による死亡事故が発生しています。
・閉めきった4畳半で小型ガス瞬間湯沸器を燃焼すると、約20分で致死量の一酸化炭素が部屋に充満することもあります。
・一酸化炭素は、無色無臭です。頭痛や吐き気で異変に気づいた時には、手足がしびれて動けず、手遅れになって死に至る場合もあります。

◆佐津診療所の診察時間の変更◆
　6月から、火曜日の診察時間を午前の診察のみに変更させていただきます。
　受付時間は、8時から11時30分までで、診察時間は8時45分からです。
●問い合わせ先
　佐津診療所　☎0796・38・0459

◆但馬長寿の郷 住まいの相談会のお知らせ◆
●と　き　7月8日(日)13:00～16:00(受付は15:30まで)
●ところ　但馬長寿の郷　すこやかセンター相談室
●相談内容　手すりの取付、風呂・トイレなどの改修方法、段差の解消、住む人に合った新・増・改築
●相 談 料　無料
●問い合わせ先　但馬長寿の郷　☎079・662・8456

◆町ホームページバナー広告◆
●掲載ページ　町ホームページのトップページ
●掲 載 料　1枠1万円／月
　（継続掲載の割引あり）
●申込締切　随時（申請書はホームページからダウンロードできます）
●問い合わせ先　役場総務部企画課

◆旧日本赤十字社救護看護婦などに対する書状贈呈◆
　先の大戦で、外地などに派遣され、戦時衛生勤務に従事された旧日本赤十字社救護看護婦および旧陸海軍従軍看護婦の方（慰労給付金受給者を除く）に対し、内閣総理大臣名の書状が贈呈されます。（請求用紙は、役場健康福祉部福祉課、各地域局健康福祉課まで）
●請求期間　平成21年3月31日まで
●問い合わせ先
　総務省大臣官房管理室業務担当 ☎03・5253・5182（直通）

第3回若者交流会 in 香美 “海のつどい”
～ Love ・ Sea ・ Saw ～　波にゆれるハートをキャッチ!!

　町内の独身男性と、但馬・都市部などの女性との交流を深めることを目的とした「第3回若者交流会in香美」〝海のつどい”を香住区内で開催します。（11月には村岡区で“山のつどい”を開催する予定です）
　だれでもすぐに楽しめて、熱くなれるニュースポーツ「キンボール」で汗を流した後は、日本海にゆっくりと沈む夕日を眺めながら「海の幸・但馬牛いっぱいのバーベキュー」を楽しむ交流会で、良きパートナー探しをしてみませんか。ぜひご参加ください。
●と　き
　8月18日（土）、19日（日）　1泊2日
●ところ
　ファミリーイン今子浦（香住区境）ほか
●募集人数　男女各20名《先着順》
　（男性、女性とも概ね25歳以上の方）
●参加費用（宿泊費・食事代含む）
　男性8,000円　女性6,000円
●応募締切
　8月3日（金）
●問い合わせ（申し込み）先
　若者交流会 in 香美 実行委員会事務局
　（役場総務部企画課内）
　☎0796・36・1962

但馬ふるさとづくり協会の地域活動団体助成事業の募集

　（財）但馬ふるさとづくり協会では、地域活動団体に対する平成19年度助成事業（3事業）の応募団体を募集しています。
●事業内容など

助成事業名	対象団体など	助成内容・募集期限など
①地域づくり活動団体助成事業	①但馬地域内において、芸術・文化振興、人材育成、都市との交流などの広域的な地域づくり活動を行い、10人以上の会員がいる団体 ②国、県、市町などから助成を受けていない事業 ③過去にこの助成金の交付を受けていない事業	・広域的な地域づくり活動事業費 ・1団体あたり上限20万円 ・申請期限　6月22日
②美しい但馬づくり支援助成事業	但馬地域内において ①河川・海岸・道路などの清掃活動を行う団体 ②緑化・景観形成・地球温暖化防止・環境学習などの環境保全・創造活動を行う団体 ③5名以上の事業従事者または会員がいる団体	・「清掃活動」実施団体 …指定ゴミ袋購入に係る経費 ・「環境保全・創造活動」実施団体 ・1団体あたり上限10万円 ・平成20年2月末まで募集
③但馬人材（講師）派遣支援事業	①当協会の人材バンク（ホームページ「但馬情報特急」に掲載）に登録（予定）の講師を活用し、おおむね10人以上の受講者を対象に研修会などを実施する団体 ②国、県、町などからの助成を受けていない事業	・研修会などに係る講師謝金、旅費（上限7万円） ・平成20年2月まで募集

●交付団体の決定
　提出された申請書により所要の審査を行い決定します。
●問い合わせ（申請）先
　（財）但馬ふるさとづくり協会　☎0796・24・2247　FAX0796・24・1613
　〒668-0044　豊岡市山王町11番28号

夏休み期間中の『放課後児童クラブ遊ぶる』開設

　夏休み期間中に仕事などにより昼間家庭に保護者のいない幼稚園児および小学校1年生から4年生までの児童を対象に、放課後児童クラブ香住遊ぶる（通称：遊ぶるクラブ）を開設します。
●開設日
　7月23日（月）～8月31日（金）
　※土・日、お盆期間は開設しません。
●開設時間　8:00～18:00
●開設場所
　香住地域福祉センター2階　多目的室
●定　　員　30名
●利 用 料
　・1回の利用につき1人当たり700円（おやつ代100円含む）
　・傷害保険料：月額150円
●申し込み方法
　用紙は役場福祉課社会福祉係および各地域局健康福祉課にあります。6月22日（金）までに、役場福祉課社会福祉係へ提出してください。
●問い合わせ先　役場健康福祉部福祉課

香住ふるさとまつり 海上花火大会 夜店出店募集

　今年も“香住ふるさとまつり”の季節がやってきました。海上花火大会では、毎年たくさんの夜店が軒を連ね、大変な賑わいを見せています。町民の皆さんも出店して、まつりを盛り上げてみませんか？業者さんはもちろん仲良しグループ、興味のある方大歓迎です！！
　大勢の参加をお待ちしています。
●と　き
　7月28日（土）
　※営業可能時間　17:00～22:00（予定）
●ところ
　しおかぜ香苑
●内　容
　①1区画：（間口）4.5m×（奥行）5.0m
　②出店料：1区画あたり1,000円
　③その他：出店に必要な機材は各自で準備してください。
●申込締め切り　6月29日（金）
　※　申し込み用紙は下記事務局（役場観光商工課内）にあります。
●問い合わせ先
　香住ふるさとまつり総合委員会　海上花火大会 町内業者出店事務局（役場観光商工課内）☎0796・36・3355

◆絶対アカン！不法滞在・不法就労◆
　社会の健全な発展を図るために、不法滞在・不法就労防止問題について、正しく理解し、外国人の不法滞在・不法就労をなくしましょう。
●問い合わせ先
　美方警察署　☎0796・82・0110

◆公立香住総合病院 全面禁煙に！◆

　公立香住総合病院では、7月からの禁煙外来開設に伴い、6月から病院敷地内全面禁煙とします。皆さんのご協力をお願します。
●問い合わせ先　公立香住総合病院

平成 19 年度 春の叙勲

町内から４人の方が受章されました

農業委員会 33 年

旭日単光章　吉川邦夫さん（香住区下浜・70 才）

37 歳のときに旧香住町農業委員会委員に就任して以来、33 年間、会長職も通算 19 年以上となる吉川さん。農家の代弁者として農業の実情を国・県などに訴えかけ、また、農地相談会などを通じ農家が抱えるさまざまな問題の解決に積極的に取り組んでこられました。また、自ら特産の二十世紀梨や水稲の栽培など、幅広い農業技術の研究にも熱心で、地域農業の振興に大変貢献されています。

「長年務めることができたのは、同僚農業委員の皆様、農業者の皆様など多くの方々のご支援によるものと深く感謝しております。今後も地域農業の維持発展に尽くします。陰で支えてくれた妻や家族に感謝します」と語られました。

漁業一筋 52 年

旭日双光章　吉岡修一さん（香住区境・70 才）

この春に発足した県内最大の「但馬漁協」の初代組合長に就任、全国共済水産業協同組合連合会の会長なども務められる吉岡さん。高校卒業以来、52 年間漁業一筋の人生。

漁業者の生の声を届けるべく、日韓漁業問題などの解決に精力的に働きかけられる吉岡さんは「『子どもには不自由させるな』と戦死した父が戦地から母に送った手紙に記されたとおり、母は女手一つで育て上げてくれました。母に感謝し、父の手紙を励みにがんばってきました」と語られました。「現場を把握することが重要。散歩のときも、漂着ゴミの一つから気になります」と、漁業・海への尽きることのない思いを語ってくださいました。

消防団 43 年

瑞宝双光章　川端敏彦さん（香住区駅前・66 才）

消防団として平成 17 年の 7 月まで 43 年 7 ヵ月、平成 11 年から 6 年間は旧香住町消防団の団長を務められた川端さん。受章について「よき先輩、後輩に恵まれ支えられ、長期間勤め上げることができました。私一人がもらったわけでなく、町消防団全体でいただいたものです」と謙虚に語られました。また、「奥佐津で起きた大きな山火事、余部鉄橋の大惨事、洪水で交通網が寸断され徒歩で火災現場に向った平成 2 年の台風 19 号などが印象深いですね」と任期中の出来事を振り返られました。

最後に「消防団の伝統を守り、安心なまちづくりを今後も進めていただきたい」と現職消防団の皆さんにエールを送られました。

町議 24 年

旭日双光章　濱本吉紀さん（香住区一日市・81 才）

旧香住町議を 6 期 24 年間、1991 年から 4 年間は議長も務められた濱本さんは「香住病院の建て替えや佐津地区の診療所の確保をはじめ、現職のときは、特に医療と教育分野に積極的に取り組んでこられました。

「地域の皆さんに信頼していただき、ご支援いただいたおかげで任期を無事務められました。心から感謝申し上げます。また、家族の応援無くしては議員は務められませんでした。今は生易しい時代ではありませんが、昔ながらの産業を守りつつ、地元から新しい産業にチャレンジする方が現れればと期待しています。勢いのあるまちになるよう陰ながら応援しています」と語られました。

おめでとうございます　町内から表彰受賞者がありました

●兵庫県功労者表彰

・地域活動功労

日本ボーイスカウト兵庫県連盟但馬地区協議会長
上田優さん（村岡区殿町）

・農林水産功労

兵庫県漁業協同組合連合会副会長理事
村瀬晴好さん（香住区沖浦）

●近畿人権擁護委員連合会長表彰

水間忠一さん（小代区鍛治屋）

●日本観光協会関西支部支部長表彰

観光事業功労者
村岡観光協会会長
西村吉雄さん（村岡区大笹）

●ひょうごの匠（たくみ）認定（畳製作）

宮下武男さん（香住区森）

（順不同・敬称略）

6 月は「環境月間」

一人ひとりが今のライフスタイルを見つめ直し、身近にできることから取り組んでいくことが大切です。

●例えば・・・

①買い物には“マイバッグ”を持参しましょう！

②容器包装のリサイクルに積極的に協力しましょう！

③夏に向けて、部屋の冷房は28℃を目安にしましょう！

※役場各課など主な施設の電話番号は、17 ページにあります。

知事と語る「但馬さわやかトーク」開催
「みんなで議論すると、いいアイデアが出る」

5月26日、香住区の国民宿舎ファミリーイン今子浦で、兵庫県知事と地域づくりなどについて自由に意見交換をする「但馬さわやかトーク」が開催されました。香美町若者まちづくり懇話会から木谷高(たかし)さん（村岡区川上）、中村善則さん（香住区若松）、毛戸公彦さん（小代区神水）、澤村博行さん（村岡区和田）、有田泰さん（香住区香住）、朝倉富昭さん（小代区秋岡）の6人が、但馬県民局南向明博局長と藤原町長が同席するなか、井戸敏三知事と意見交換を行いました。

木谷さんが座長を務め、町の産業、教育、福祉、道路網などについて、参加者から提言や要望が発表されました。

知事は「都会からやってくる子どもたちが、大人になって、また香美町に来てくれるように、自然学校などの機会を生かし交流を深めてはどうか」などと提案され、「大変おもしろい意見を聞かせていただいた。みんなで議論すると、いいアイデアが出る。そして、議論で終わらせず、具体的な行動につなげることが大切です」と述べられました。

余部橋梁架替事業起工記念式典
「新(あら)しい真心(まごころ)込めたルート(る)を創る 便利(べり)と安全 鉄橋(てっきょう)変わる」

5月27日、香住区余部で井戸敏三兵庫県知事ら関係者約70人が出席し、余部鉄橋架替事業起工記念式典が開催されました。

式典で知事は、ご自身が約40年前に特急出雲で通過したときの感動などを交え、余部鉄橋のすばらしさを語るとともに、「あ・ま・る・べ・てっきょう」を詠(よ)みこんだ「新(あら)しい真心(まごころ)込めたルート(る)をつくる 便利(べり)と安全鉄橋(てっきょう)変わる」という歌を披露し、新橋梁に託す「安全性と利便性の向上」を強く訴えられました。また、藤原町長は「定時制と安全性を備えた新橋を『平成の余部鉄橋』として、大事にしていきたい」と述べました。

20年前の列車事故で奥さんを亡くされた遺族会代表の岡本倫明さんは「二度と事故が起こらないよう安全・安心が最優先される社会になってほしい」と胸のうちを明かしました。

これを機に、4年後の新橋梁の完成に向けて、架替工事が本格化します。

三種混合予防接種の接種間隔を守りましょう

3カ月から90カ月のお子さんを対象とする三種混合（百日咳、ジフテリア、破傷風）の予防接種は、1期初回を3週から8週の間隔で3回接種するよう法律で定められています。この間隔から外れた場合は、任意の接種となりますので、接種間隔を守ってください。

ただし、定められた回数を完了しないと免疫がつかないため、1期初回については、接種間隔の8週を超えても接種費用が無料で、町内各医療機関で行う三種混合の実施日に受けていただくことができます。

なお、事前に役場健康課または各地域局健康福祉課で接種の申請を済ませてから、予防接種を受けてください。

※ご注意
任意の予防接種を受けた後に健康被害がおきた場合は、国の健康被害救済制度が適用されないため、医薬品副作用被害救済制度を適用することになります。

●問い合わせ先
役場健康福祉部健康課
各地域局健康福祉課

潮風そよぐ憩いの場所「しおかぜ香苑」「子ども広場」でくつろぎの時間を！

香住区のしおかぜ香苑の「子ども広場」に、このほど滑り台が設置されました。昨年夏に旧香住町商工会の有志の皆さんに設置していただいた〝あずまや〟とともに、さらに皆さんの憩いの場所としてご利用いただけるようになりました。

この滑り台は、香住建築業協同組合（山本毅理事長・28団体）の有志の皆さんに作っていただいたもので、ヒノキの間伐材が利用され、木の温もりを感じられる仕上がりとなっています。3月末に完成した滑り台の周囲に張ったコウライシバの養生期間を経て、5月から利用していただけるようになりました。

これにより、あずまやで語らう若者や滑り台を楽しむ親子連れなど、しおかぜ香苑は、さらに人々が集う憩いの場所となっています。

▲町長から感謝状を受け取る山本理事長

住宅のバリアフリー改修に伴う 固定資産税の減額措置

平成19年1月1日以前から存在し、高齢者の方や障害のある方が居住している住宅について、一定のバリアフリー改修工事を30万円以上（補助金や介護保険からの給付を除く）かけて行った場合に固定資産税が減額されます。

●要件

ア　平成19年4月1日から平成22年3月31日までに工事が完了したもの

イ　居住者が次のいずれかであること

①65歳以上の方

②要介護認定または要支援認定を受けた方

③障害のある方

ウ　次のいずれかに該当するバリアフリー改修工事であること

①廊下の拡幅

②階段の勾配の緩和

③浴室の改良

④便所の改良

⑤手すりの取り付け

⑥床の段差の解消

⑦引き戸への取り替え

⑧床表面の滑り止め化

●軽減額

バリアフリー改修家屋（100㎡分までを限度）の固定資産税額を翌年度分に限り3分の1減額

●注意

・新築による軽減、耐震改修などによる軽減を受けている期間は、それらと重複して適用されません。

・納税者は改修後3カ月以内に、工事明細書、写真などの関係書類を添付して町に申請してください。

●問い合わせ先　役場総務部税務課

平成18年度兵庫県自治振興助成事業実施結果について

平成18年度に町が行った次の事業は、経費の一部として兵庫県の競馬収益金を財源とする自治振興資金の助成（補助金）を受けて実施しました。

①下水道事業特別会計繰出事業

一般会計から下水道事業特別会計（公共下水道）への繰出金

②観光開発整備事業

・道の駅ハチ北の観光案内看板改修工事

・相大池公園案内看板の設置工事

・香美町観光案内所（村岡ファームガーデン北側）の観光案内看板設置工事

・香住漁港案内表示板設置工事

③有害鳥獣防除事業

町内の農会等が行う有害鳥獣防除柵等の設置に対する補助金

④河川改良事業

曲がり谷河川改修工事（小代区大谷地内）

●問い合わせ先　役場総務部総務課

道路整備アンケートにご協力を！

国土交通省道路局では、「道路特定財源の見直しに関する具体策」に基づき、今後の具体的な道路整備の姿を示す中期的な計画を作成するにあたり、アンケート調査により国民の皆さんのご意見を伺います。

なお、アンケートは、役場建設課、各地域局、町内の道の駅に設置しています。

●問い合わせ先　役場建設部建設課

※役場各課など主な施設の電話番号は、17ページにあります。

町内公的医療機関のご紹介　*「みんな健康笑顔のオアシス」のような診療所を目指し・・・*

香美町国民健康保険　兎塚・川会・原　診療所

村岡区の兎塚・川会・原診療所では、公立村岡病院の石田長次（ちょうじ）病院長が診療にあたられています。石田院長は「高齢化が進むなか、交通機関の問題などから、地域の皆様と医療に隔たりが生じないように、また、地域の皆様が健やかでハツラツとした生活がおくれますように、皆様に一歩近づき、信頼していただける、より良い医療を提供したい」とビジョンを抱いておられます。

川会診療所

●**所在**
村岡区入江 717 番地の 3
☎0796・95・0024
●**診療科目**　内科、外科
●**診療日時**　毎週火曜日
受付 13:00 ～ 15:00
診療開始 14:00 ～
●**施設概要**　敷地面積 1180.1㎡　延床面積 178.2㎡
鉄筋コンクリート造　平屋建て

兎塚診療所

●**所在**
村岡区福岡 1113 番地
☎0796・96・0012
●**診療科目**　内科、外科
●**診療日時**　毎週月・木曜日
受付 13:00 ～ 15:00
診療開始 14:00 ～
●**施設概要**　敷地面積 450.2㎡　延床面積 220.2㎡
鉄筋コンクリート造　平屋建て

原診療所

●**所在**
村岡区原 67 番地の 5
☎0796・95・0802
●**診療科目**　内科、外科
●**診療日時**　毎週水曜日
受付 13:00 ～ 15:00
診療開始 14:00 ～
●**施設概要**　敷地面積 132.9㎡　延床面積 180.2㎡
鉄筋コンクリート造　平屋建て

平成20年4月から新たに「後期高齢者医療制度」がはじまります
新しい制度の運営は、「兵庫県後期高齢者医療広域連合」が行います

●後期高齢者医療制度について
これまで、75歳（一定の障害がある場合は65歳）以上の方は、「老人保健制度」で医療を受けていましたが、平成20年4月からは、新しい「後期高齢者医療制度」に加入することになります。

●制度の概要（患者負担・保険料など）
①被保険者…75歳以上（一定の障害がある場合は65歳）
②患者負担…医療費の1割（現役並み所得者は3割）を患者本人が負担します。
③保険料…原則として、年金からの保険料の天引き（特別徴収）を行います。保険料率については、平成19年11月頃に決定する予定です。

●運営のしくみ
この制度の運営は、兵庫県内すべての市町が加入する「兵庫県後期高齢者医療広域連合」が行います。具体的には、広域連合において被保険者の認定、保険料の決定や医療費の給付などを行い、市町では、保険料の徴収、被保険者証の引渡しや各種申請などの窓口業務を行います。
75歳以上の方はすべて、これまでの国民健康保険、政府管掌健康保険や健康保険組合などの被保険者・被扶養者ではなく、後期高齢者医療制度の被保険者となり、ここに保険料を納めるとともに、広域連合が交付する被保険者証を医療機関に提示して、診療を受けることになります。

●問い合わせ先
・兵庫県後期高齢者医療広域連合事務局
☎078・326・2612
ホームページ　http://www.kouiki-hyogo.jp
・役場健康課、各地域局健康福祉課

◆７月にライフセーバー認定資格取得講習会を開催◆

このほど、但馬・丹後地方を活動拠点とし、海岸などの監視や安全教育・環境保全活動などに取り組む『豊岡ライフセービングクラブ』が設立。第１回資格取得講習会を開催します。
●日　　時　７月７日、８日、14 日、15 日、16 日
（5 日間の受講が必要）
●受講費用　23,000 円
●申込期限　７月６日（金）
●問い合わせ（申し込み）先
豊岡ライフセービングクラブ
☎&Fax0796・20・5857
Ｅメール：burasari.jp-home.t@gaia.eonet.ne.jp

◆お詫びと訂正◆

広報「ふるさと香美」第 26 号（平成 19 年 5 月号）の記事に、以下のとおり誤りがありました。関係者のみなさまには大変ご迷惑をおかけいたしましたことをお詫びして、訂正いたします。
・13 ページの「町内公的医療機関のご紹介」のコーナーで、公立香住総合病院の診察担当表のうち、耳鼻科の金曜日の診察が「午前のみ」となっていますが、正しくは「午後の診察も行います」。また、眼科の診察が「月曜日の午後」となっていますが、正しくは「火曜日の午後」でした。

求人情報

ハローワーク香住（職業安定所）

☎0796・36・0137　（平成19年5月20日現在、順不同）

▽正社員

事業所名	職種	年齢	人数
山本マシン	機械工	25以下	1
㈱トキワ	調味料など製造作業	20～35	2
北近畿運輸㈱	現場事務（香住営業所）	20～40	1
（有）西本設備	配管工	不問	1
（有）K-SIN TRANSPORT	運転手	50以下	5
㈱香住自動車教習所	教習指導員	35以下	1
やまだ歯科医院	歯科衛生士	35以下	3
但馬ディーゼル（有）	一般事務	不問	1
BAR 凸凹	店長候補	35以下	1
㈱日本海フーズ	営業・販売（幹部候補）〈香住〉	20～35	3
カネサ水産㈱	水産加工員	40以下	1
（有）さだ助	調理師	20～40	1
（有）カネトモ水産	水産加工員	不問	2
（有）アイ・ティー	店長・副店長	不問	2
エイワ電器㈱	製造工員	18～45	3
	マシーンキーパー マシーン基板検査員	18～40	2
㈱西村工務店	建築施工管理技士	25～40	1
ヨシオカテクノ（有）	組立・検査	不問	1
	機械オペレーター	不問	2

▽正社員

事業所名	職種	年齢	人数
㈱タノ	土木建築技術職	不問	2
（有）サンカイ通信	電気・通信機器設備の販売・修理・工事	18～30	1
村瀬医院	薬剤師	50以下	1
田野電気商会	電気工事士（見習可能）	30以下	2

▽パートほか（正社員以外）

事業所名	職種	年齢	人数
矢田川開発㈱	清掃業務ほか	不問	1
㈱ｸｲﾅﾞｸﾞﾙｰﾌﾟ姫路支店	家庭教師（美方郡）	不問	2
ライムライト	接客係	20～35	2
㈱香美町観光公社	接客係	不問	3
（有）いわや	接客係	18～50	2
㈱ヤマニ水産	宿直員	不問	1
（有）さだ助（接客・調理など）	8:00～12:00	45以下	2
	14:00～18:00	45以下	2
	18:00～22:00	45以下	2
（有）西増商店	水産加工員	不問	2
入江精密工業（有）	アルミ部品の検査・軽作業	40以下	1
㈱グルメ杵屋 ロッジかどま	接客応対	不問	6

参議院議員通常選挙 投票日は7月22日(日)

★期日前投票は、7月6日(金)～7月21日(土)

7月22日（日）は、参議院議員通常選挙の投票日です。

私たちの代表を決める大切な選挙です。皆さんそろって投票しましょう。

当日、仕事やレジャーで投票に行けない人は、7月6日（金）～7月21日（土）に期日前投票を行いましょう。

●問い合わせ先

香美町選挙管理委員会
（役場総務部総務課内）
☎0796・36・1111

◆視覚に障害のある方へ　点字または音声（朗読テープ）による「選挙のお知らせ」の無料配布◆

●対象選挙　国政・兵庫県知事・兵庫県議会議員選挙

●申し込み方法
電話で、郵便番号・住所・氏名・ご希望の種類（点字か音声）をご連絡ください。

●問い合わせ（申し込み）先
兵庫県選挙管理委員会　☎078・362・3101

※なお、本年7月の参議院議員選挙で配布をご希望の方は、6月末日までにお申込ください。

お誕生　こんにちは、赤ちゃん

この記事につきましては、関係者の皆さんにホームページ上での公開承諾を得ておりませんので、個人情報保護によりホームページ上での掲載を控えさせていただきます。

※このコーナーは、先月（4/27～5/31）の届出分の内、承諾を得た方のみ掲載しています。（届出順・敬称略）

ご逝去　慎んで、お悔やみ申し上げます

※このコーナーは、先月（4/27～5/31）の届出分の内、承諾を得た方のみ掲載しています。（届出順・敬称略）

●役場各課など主な施設の連絡先

役場本庁舎　36・1111（代表）

総務課	36・1111	企画課	36・1962	税務課	36・1113	会計課	36・4321
町民課	36・1110	健康課	36・1114	福祉課	36・1964	農林水産課	36・0846
観光商工課	36・3355	建設課	36・1961	下水道課	39・2053	水道課	36・0420
議会事務局	36・1963	村岡地域局	94・0321（代表）	小代地域局	97・3111（代表）		
教育委員会	94・0101	香住分室	36・3764	小代分室	97・3966		
公立香住総合病院	36・1166	公立村岡病院	94・0111	香住地域福祉センター	36・4345		
香住老人福祉センター	36・5008	村岡老人福祉センター	98・1000				
小代高齢者生活支援センター	97・2202						

（全ての施設の市外局番：0796）

Town News

まちの出来事

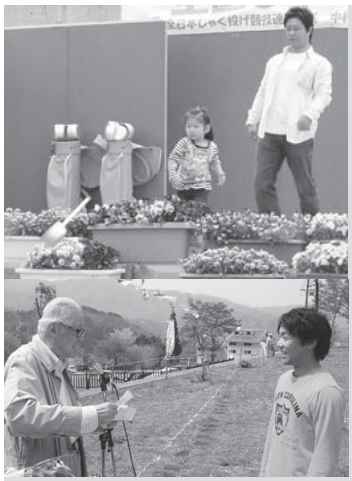
第7回全国石楠花（しゃくなげ）公園まつり
しゃくなげ競技・世界新記録誕生！
（小代区新屋）

5月3日、小代区新屋の全国石楠花公園で「第7回全国石楠花公園まつり」が開かれ、町内外から約700人が訪れました。

会場では、グラウンドゴルフ大会、石楠花の鉢植えの販売やバザーなどが開催されました。また、特設ステージでは地元の新屋区が郷土芸能を披露し、会場を盛り上げました。

毎年盛り上がるひしゃくを投げて距離を競う「全国しゃく投げ競技大会」には、約200人が参加し、選手はそれぞれ、投げにくい〝ひしゃく〟にとまどいながら奮闘していました。

一般の部で田野広行さん（小代区新屋・25歳）が、世界新記録となる39・14mを投げ優勝し、ジュニア部では、田野雅志くん（同区新屋）が19・23mを投げ優勝しました。



第17回矢田川まつり・第20回小代渓谷まつり
みんなの川・矢田川を大切に！
（小代区秋岡）

5月4日、小代区秋岡の矢田川沿いにある〝もみじ広場〟で「第17回矢田川まつり・第20回小代渓谷まつり」が開催されました。

会場では、早朝から、やまめ釣り大会、秋岡から香住まで矢田川沿いを交代で走る清流マラソン、魚のつかみ取りなどが行われ、多くの人々でにぎわいました。

矢田川まつりの恒例の行事である環境作文の発表では、各区の小学生の代表として、小林和光くん（小代小・5年）、平井紗夜子さん（射添小・5年）、中村有沙さん（長井小・6年）らが、矢田川への想いをつづった作文を披露しました。

開催地である小代区の小林くんは「ぼくたちのふるさとを流れるみんなの川だから、みんなで守っていかないといけない」と元気に読み上げました。

青年海外協力隊 橘芳仁さん 帰国報告
「地元で教師を目指します」

平成17年4月から2年間、ザンビアで青年海外協力隊として活動していた橘芳仁さん（香住区香住）が、5月9日、町長に帰国報告をしました。

橘さんは、ザンビアのタゴレベーシックスクールで主に中学2、3年生に理数科を教えるなか、体育用品が極端に不足していることを目の当たりにし、町に電子メールで用品の提供を要望しました。この呼びかけに応え、町は、町内の各学校などから提供されたサッカーボールやバスケットボールなどを昨年5月に発送しました。

橘さんは「子どもたちは大喜びでした。体育用品が本当に少ないので、子どもたちは授業か部活動以外ではボールを使わせてもらえないんです。また、授業では、実験を重視し、簡単な気球を作ったり、顕微鏡を自作したり、生徒が興味を持ってくれるよう工夫しました」とザンビアでの想い出を語りました。

「これからは、地元で小学校の教師を目指し、勉強に励みます。自分が経験したことを香美町の皆さんに伝えたい。学校などで要望があれば、体験談を語りたい」と抱負を述べました。

灘川平・花と緑の集い
レンゲツツジが咲き誇るなか
（村岡区宿）

5月13日、レンゲツツジの咲き誇る新緑豊かな村岡区板仕野の兎和野高原グリーン広場で「灘川平・花と緑のつどい」が開催されました。

この〝つどい〟は、平成6年に開催された第45回全国植樹祭を機に、町民の交流と豊かな自然の再認識を目的に、兵庫県観光百選第1位の灘川平で毎年開催されているものです。

会場では、村岡区の少年少女音楽隊による爽やかな演奏をはじめ、レンゲツツジの記念植樹や〝あそび工房もくもく屋〟の田川雅規氏による親子ふれあい体操、村岡中学校吹奏楽部の演奏、のど自慢大会などが行われました。

訪れた家族連れらは、イベントを楽しみながら、芝生の広場でお弁当を広げ、食事をしたり、親子でボール遊びをしたり、思い思いに新緑のさわやかなひとときを過ごしていました。

香住高校生が育てた稚アユなど2万1千匹放流
アユさん、元気でね、ばいばーい
（香住区間室）

5月15日、香住区間室の矢田川河川敷で、青葉保育園（香住区下浜）の園児と香住小学校3年生ら約130人が稚アユ2万1千匹を放流しました。

子どもたちにふるさとの川・矢田川を大切にする心を育んでほしいと、矢田川漁協香住支部と香住地区公民館などが協力し行っているもので今年で2回目となります。

運搬トラックからバケツリレーで川岸まで運ばれた稚アユは、子どもたちに優しく見送られて、大自然へと旅立っていきました。

放流したアユのうち約1万5千匹は、昨秋から香住高校漁業科栽培漁業コースの生徒が育てたもの。この日、放流を手伝った同校同科2年の柳谷勝悟（しょうご）さんは「今年の稚アユは、昨年から先輩たちが大切に育てたアユです。来年は自分たちが育てたアユが放流してもらえるようがんばります」と抱負を語りました。

香住海岸絶景ウォーキング
香住海岸を満喫！
（香住区）

5月27日、「香住海岸絶景ウォーキング」が行われ、子どもから大人まで約170人が香住区香住のしおかぜ香苑から同区下浜の三田浜まで片道約3.5㎞の海岸線を歩きました。

約1時間かけて三田浜に着いた後、早速地曳網（じびきあみ）にチャレンジしました。この日は波が荒くあいにくのコンディションでしたが、それでもアオリイカやアジなどが網にかかり、魚を見つける度に子どもたちから歓声が上がりました。

昼休みには、とれた魚を塩焼きで味わい、波打ち際で遊んだり、天草などの海草を収集したり、思い思いにくつろぎました。

復路では、途中、町職員から香住海岸や漣痕（れんこん）化石、足跡化石などの説明を受け、景色と歴史の両方を楽しみました。村岡から参加した坂本恭矢（たかや）くん（村岡小・4年）は「初めて地曳網をした。イシダイやイカがとれておもしろかった」と語ってくれました。

ふるさと香美（第27号）平成19年6月14日発行
■発行/兵庫県香美町■企画編集/総務部企画課

〒669-6592 兵庫県美方郡香美町香住区香住870の1
tel 0796・36・1111 fax 0796・36・3809
電子メール info@town.mikata-kami.lg.jp
ホームページ http://www.town.mikata-kami.lg.jp

瀞川平の自然豊かな地に
「木と森林から生まれた文化を学ぶ」

木の殿堂
The Museum for Wood Culture

キラリ！香美町

開館時間　10:00 ～ 16:30（入館は 16:00 まで）
　　冬期（12 月～ 3 月）は 10:00 ～ 16:00（入館は 15:30 まで）
休 館 日　月曜日（休日と重なった場合は次の平日）
　　年末年始（12 月 31 日～ 1 月 4 日）
入 館 料　無料

▲木立の中にたたずむ木の殿堂は、外壁の経年変化など、年月を増すごとに周囲の自然になじむよう考えられています。

▲柔らかい陽の光が差し込む館内

県立兎和野高原野外教育センターの付属施設である「木の殿堂」。村岡区和池の標高650ｍの山中にある日本最大級のスギ集成材建造物です。瀞川平の自然豊かな地に、安藤忠雄氏設計のもと「森と海と太陽」をテーマに建設されました。内部は木造建築を代表する柱・梁で構成され、柱が垂直に高く配置された空間は、太陽の光を浴びて成長する森の生命力が表現されています。外観も内部も木の殿堂そのものが芸術的なものに感じられます。さらに建物の中心には、生命の源である水をたたえた池が配置され、自然の縮図のような建築物となっています。

周囲には遊歩道が整備され、心地よい木漏れ日の中を散策することができます。木々の間にたたずむこの円筒の建物は、人工物であるにもかかわらず、森林に同調し柔らかい雰囲気をかもし出しています。

定期的に組み木教室や作品展示が行われるなど、気軽に木を学び、木とふれ合うことができます。親子ではまる組み木づくり。是非チャレンジしてみてください。

▶木の殿堂
☎0796・96・1388
http://www.inakaer.or.jp/~wood/

▼木工室では、組み木づくりなどが楽しめます。

★木の殿堂イベントカレンダー
・7月7日（土）、8日（日）
　小黒三郎氏の組み木教室
・7月15日（日）
　ゆらゆら人形組み木教室
・8月5日（日）
　昇り人形組み木教室
・夏休み期間中
　おもちゃ教室　etc…

編集後記

いよいよ余部橋梁架替事業が本格化します。先日の記念式典の後、報道陣のインタビューに応える遺族会代表の岡本さんの言葉「鉄橋はなんにも悪くない。20年たってやっと安全安心な橋に変わる」、とても重く感じました。毎日、鉄橋直下の慰霊碑に参られる岡本さん。起工式典の日、架替工事が本格化すること、やっと安全な橋になることを亡き奥さんに伝えられたそうです。

１００年近く余部の谷にそびえる鉄橋。完成した１００年前も、今も、事故の日も、鉄橋はいつもと変わらずそこにある。その周りで変わったり、変えたりしてきたのは、私たち〝人〟です。安全を確保するのも、安心を失うのも、私たちの判断一つ。人のすごさと愚かさは紙一重。もちろん、人の力ではどうにもならないものもありますが…。

多くの皆さんに愛され、親しまれ、惜しまれる鉄橋。安全・安心を最優先に考えられた新しい橋梁もまた、人々の念願・悲願です。新橋梁の工事遂行の安全を祈りつつ、鉄橋に関わるいろんな人のいろんな思いを大切に受け止め、勇姿をこの眼に焼きつけておきたいものです。鉄橋を最後の列車が渡り終えるのは、まだ先です。（今西）

まちのうごき

（平成19年5月1日現在）

合　計	22,148人	（± 0）
男	10,562人	（－ 6）
女	11,586人	（＋ 6）
世帯数	6,984世帯	（＋ 8）

カッコ内は前月比

PRINTED WITH SOY INK
R100
この広報ふるさと香美」は、自然環境を考えてソイ（大豆油）インキ、再生紙100%を使用しています。